

2 木更津第二中学校 学区見直し案

(1) 木二中生徒数・学級数の将来見直し

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度
1年	178	210	218	243	225	273	274	279	312	301	324	284	291
2年	175	178	210	220	246	230	277	277	279	312	301	324	284
3年	163	175	178	212	222	249	231	277	277	279	312	301	324
計	516	563	606	675	693	752	782	833	868	892	937	909	899
1年	5	6	7	7	7	8	8	8	9	9	10	9	9
2年	5	5	6	6	7	7	8	8	8	9	8	9	8
3年	5	5	5	6	6	7	7	8	8	8	9	8	9
計	15	16	18	19	20	22	23	24	25	26	27	26	26
最大教室数	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
過不足数	4	3	1	0	-1	-3	-4	-5	-6	-7	-8	-7	-7

* 太線内は、平成28年5月1日現在の在籍生徒数に千東台地区の推計生徒数を加算して算出

* 上記以外は、平成28年5月1日現在の住民基本台帳人口に基づく生徒数に千東台地区の推計生徒数を加算して算出

(2) 見直しの考え方

- ・平成32年度以降、教室数の不足が見込まれる。
- ・平成23年度に策定し、平成28年11月に変更された木更津市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針で、太田中学校との通学区域の見直しを行うとされている。



- 請西東6～8丁目、請西南2～4丁目を太田中学校区に変更する。
- 木更津第二中学校の教室不足は解消されるが、太田中に教室不足が発生する。

(3) 見直し後の見直し

[木更津第二中学校]

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度
1年	178	210	218	159	145	181	187	186	207	201	210	185	182
2年	175	178	210	220	162	150	185	190	186	207	201	210	185
3年	163	175	178	212	222	165	151	185	190	186	207	201	210
計	516	563	606	591	529	496	523	561	583	594	618	596	577
1年	5	6	7	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6
2年	5	5	6	6	5	4	5	5	5	6	6	6	5
3年	5	5	5	6	6	5	4	5	5	5	6	6	6
計	15	16	18	17	16	15	15	16	16	17	18	18	17
最大教室数	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
差引	4	3	1	2	3	4	4	3	3	2	1	1	2

* 平成31年度の新1年生から見直し後の学区を適用する。(太線内)

[太田中学校]

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度
1年	197	170	173	241	222	258	228	245	259	252	272	253	274
2年	200	197	170	173	241	222	258	228	245	259	252	272	253
3年	178	200	197	170	173	241	222	258	228	245	259	252	272
計	575	567	540	584	636	721	708	731	732	756	783	777	799
1年	6	5	5	7	7	8	7	7	8	8	8	8	8
2年	6	6	5	5	7	6	7	6	7	7	7	8	7
3年	6	6	6	5	5	7	6	7	6	7	7	7	8
計	18	17	16	17	19	21	20	20	21	22	22	23	23
最大教室数	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
差引	1	2	3	2	0	-2	-1	-1	-2	-3	-3	-4	-4

* 平成31年度の新1年生から見直し後の学区を適用する。(太線内)